

## 薩摩硫黄島

### 概況

噴火は4回発生しました。また、ときどき集落で降灰が確認されるなど、火山活動はやや活発な状態で推移しました。

### 噴煙活動の状況

1日に監視カメラで降灰を観測しましたが、噴煙の色等は天候により不明でした。噴煙は、白色・少量で最高高度は800m(9月:400m)でした(図2、図3)。鹿児島中央警察署硫黄島駐在所によると4日、5日、25日に集落(硫黄岳の西南西約3km)で降灰が確認されています。

### 地震・微動活動の状況

A型地震の回数は1日あたり0～3回で、月回数は34回(9月:32回)でした。B型地震の回数は1日あたり0～10回で、月回数は103回(9月:125回)でした(図2、図3)。また、継続時間の短い火山性微動は38回(9月:10回)発生しました(図2～4)。

### 火口内の状況

1日から5日にかけて機動調査観測を実施しました。

3日に火口現地観測を実施しましたが、火口内は噴煙が充満しており火口内を見ることはできませんでした。火口周辺では一部弱い降灰がありました。

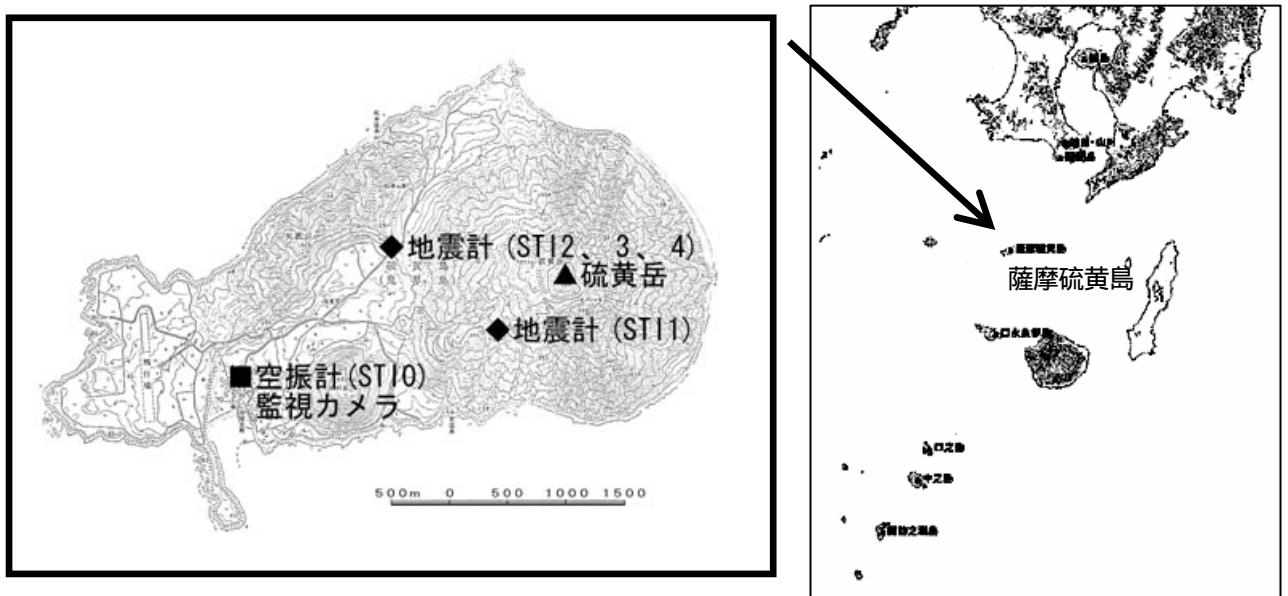


図1 観測点位置図

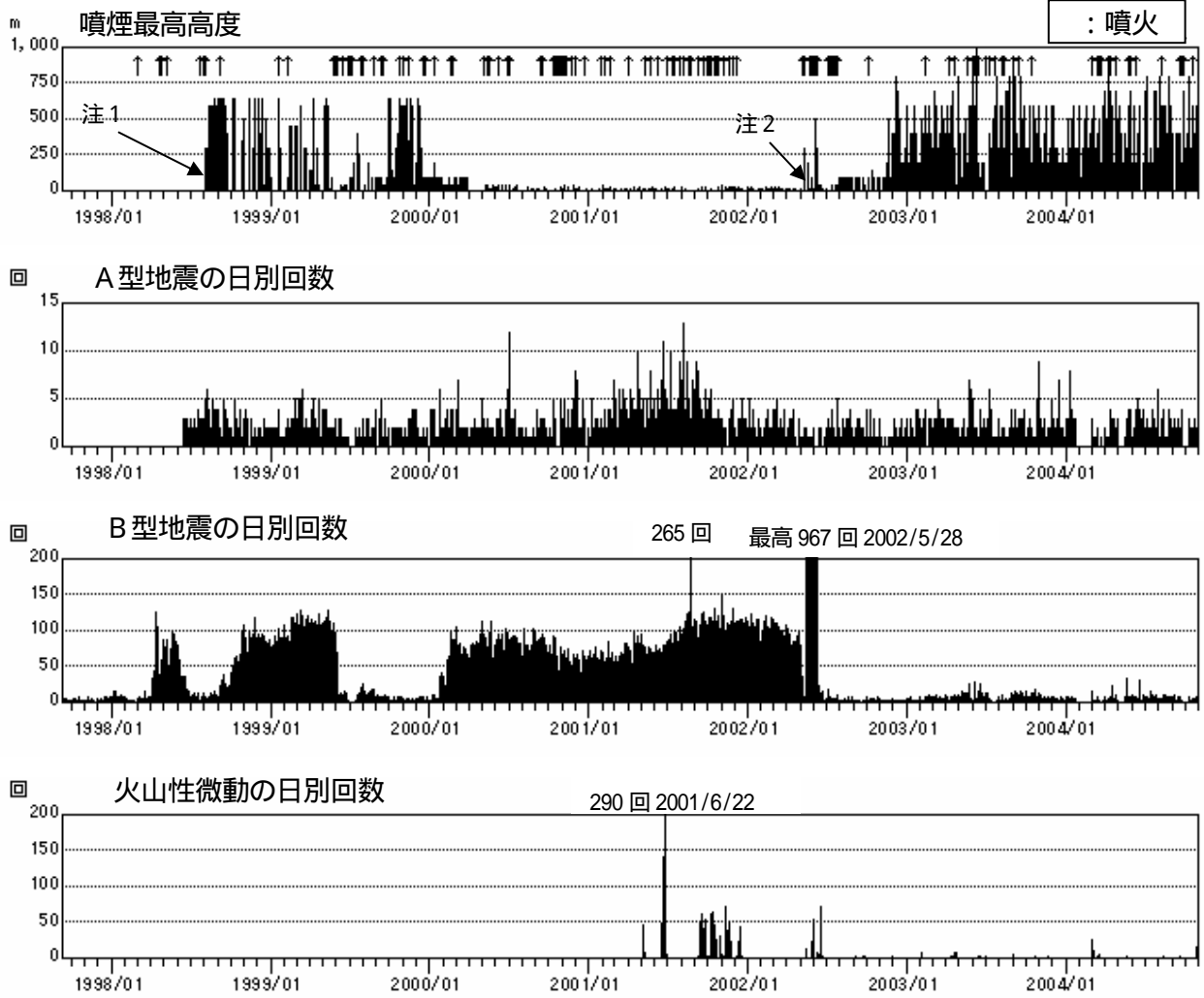


図2 火山活動経過図(1997年9月10日~2004年10月31日)

- 注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始
- 注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始

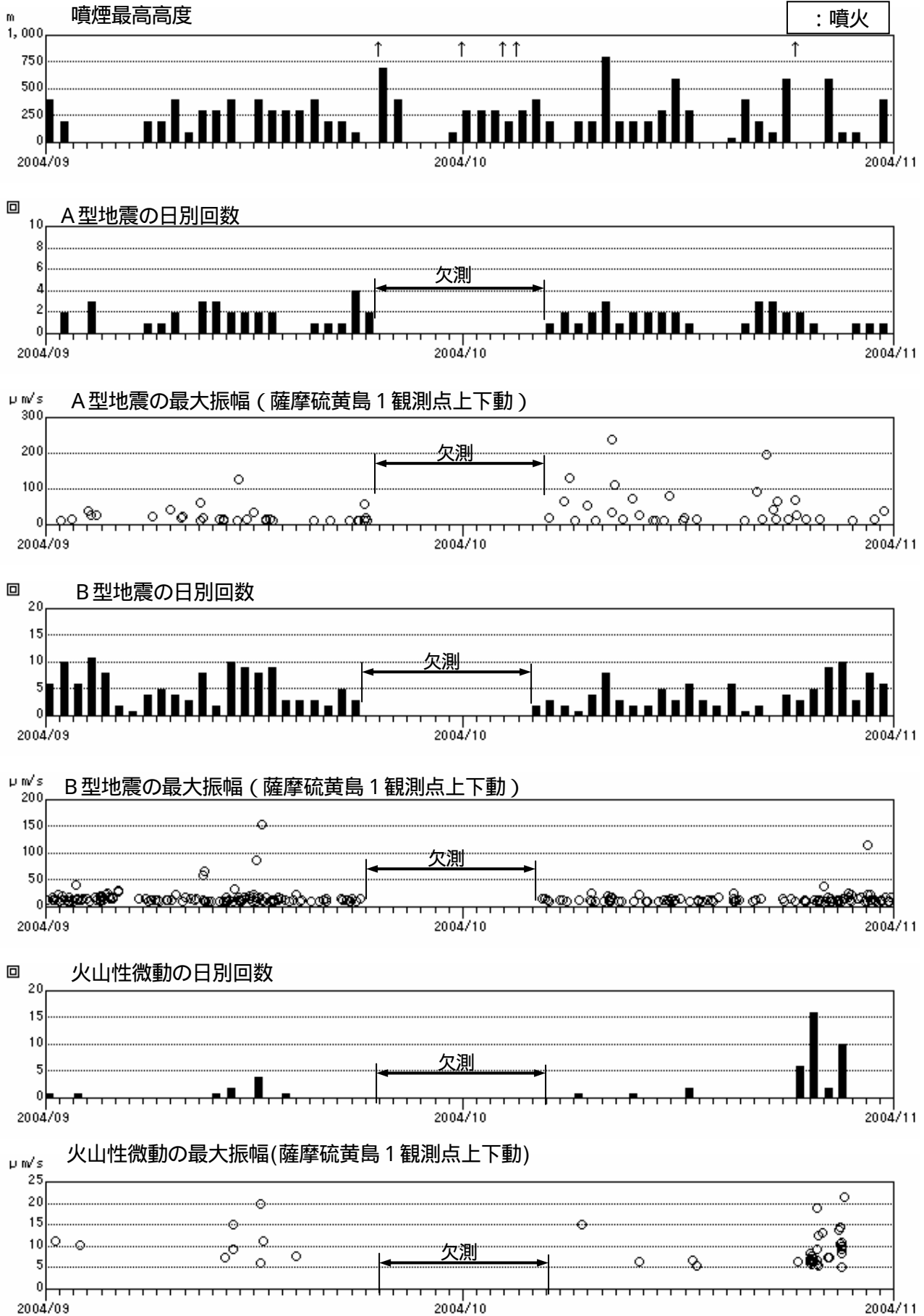


図3 薩摩硫黄島火山活動経過図(2004年9月1日~10月31日)  
2004年9月24日から10月6日まで機器故障のため欠測。

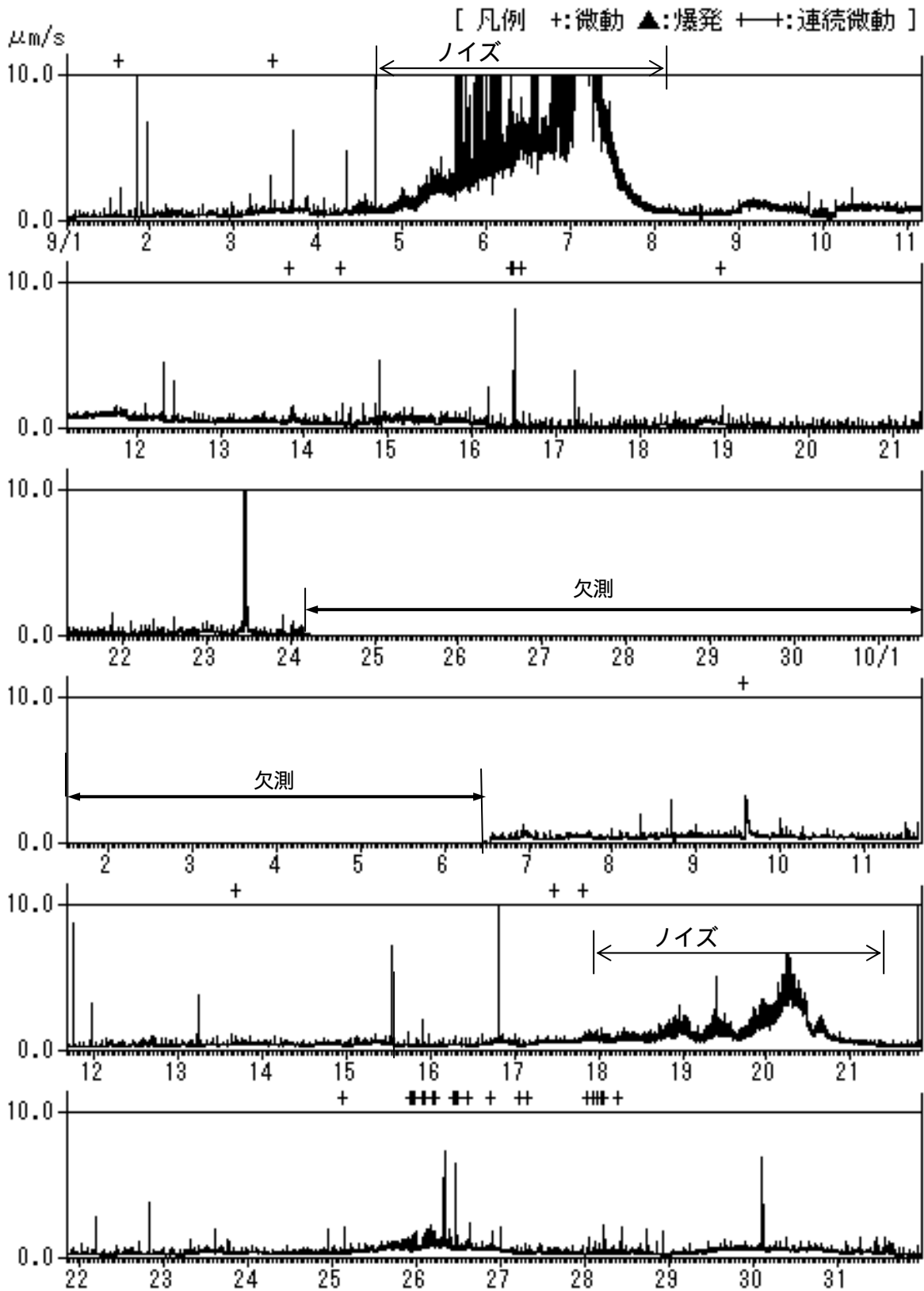


図4 1分間平均振幅の時間変化(薩摩硫黄島1観測点上下動)(2004年9月1日~10月31日)

2004年9月24日から10月6日まで機器故障のため欠測。